

<p>草の根活動 交流NEWS ②5300人最高現勢へ</p>	<p>第752号 2026年3月24日 会員数158万3382人 読者数 5047人</p>	<p>消費税をなくす全国の会 〒114-0023 東京都北区滝野川3-3-1-201 電話03-3940-0401 FAX03-3949-9885 Eメール snzk90@horae.dti.ne.jp</p>
---	--	---

最高現勢まであと252人 大軍拡許さない思いを拡大へ



確定申告が終わりました。業者の皆さん、お疲れさまでした。ホルムズ海峡が事実上封鎖され、原油価格が高騰し、ガソリン価格が一気に1リットル190円台に跳ね上がり、電気・ガス料金、日用品や食品などの値上げも予想されます。政府は備蓄石油の放出や石油元売り社への補助金を復活させました。緊急対策は必要ですが、何よりの対策は戦争をやめることです。ところが高市首相はトランプ大統領との会談で「戦争をやめてほしい」と言わないどころか「世界中の平和と繁栄をもたらせるのはドナルドだけだ」と天まで持ち上げました。戦争する国づくりを突き進む高市首相に危なさを感じている人が増えています。「消費税 憲法変えれば戦争税」に絶対させない、その思いを会報読者拡大につなげましょう。

身近な仲間4人が読者に

福島県の会

日常的にコツコツと読者を増やしてきた福島県の会。あと34人の読者を増やせば200人読者になります。「何としても達成させたい」と意気込んでいる服部常任世話人。早速、議員さんや身近な仲間購読を訴えて4人の読者を増やしました。目標達成まであと30人です。

4月18日の総会には浦野広明税理士を招いて学習会を開きます。4月15日発行の2026年パンフも活用します。「総会でも拡大を訴えるし、郡山の会にも発破をかけるから」と、ますます力を入れています。

会報購読したいとのメッセージが

東京・羽村市

23日の月曜日、事務所に到着すると留守電を知らせる赤い知らせがピコピコと。再生してみると「会報を購読したいので、またかけます」という嬉しいメッセージが残っていました。

早速、折り返しの電話をかけると「2部送ってほしい」とのことでした。以前から「消費税をなくすために地域の会」をつくりたいと思っていたけれど、なかなかうまくいかずにいたそうです。しかし、衆院選挙の結果を見て「これは本気で消費税を

なくす活動に取り組みなければ」と思い立ち、購読の電話をかけてきてくれました。「ぜひ、「域の会」を結成させてください」と激励しました。

全国の世話人さんに激励の電話かけ

「3人の読者を増やしてください」と訴えていた全国の世話人さんに事務局で手分けして激励の電話かけをしています。

「財政的にも1人でも増やさなければ、とは思いますが。会報は学習的内容で、非常に助かっています。減税は総選挙公約でぼかされたけれど、改憲とのからみ、戦争財源という消費税の本質や『社会保障財源』という言葉の突破するような記事がほしいですね」（山口）、「私も先輩から言われて入ったのですが…。横のつながりがなくて。いま確定申告で追い込み中。会報は毎月楽しみです」（高松）、「いまも会報の『六郷の会』の記事を見て、にぎやかでいいなと思っていたところ。新婦人で15部ほど取りまとめている。地域は香南市、香美市などが頑張っている。世話人の馴田さんは香南市市議選に出ます」（高知）、思うように体が動かなくなり、何もできずに申し訳なく思っています。でも集まって何かができるか話し合います」（長野）などなど。

会報が読まれ、拡大の呼びかけにも応えようとしてくれていることに励まされています。